

区自治協議会提案事業 事業評価書

江南区自治協議会

区 分	内 容
テーマ・事業名	江南区 魅力発掘・発信プロジェクト 【事業費予算1,000千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 アフターコロナを見据え、区内への来訪者増、関係交流人口の拡大に向けて、地域の魅力を掘り起こし発信することにより、まちの活性化につなげる。</p> <p>【概要】 ○地域の魅力を発信するマップを作成する。</p>
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><u>横越地区の魅力を発信するマップの制作</u></p> <p>【実施理由】 ○人口減少が進む中、関係交流人口を拡大することがまちの活性化に繋がると考える。コロナ禍で人流や、様々な交流機会も減少している状況を考慮し、アフターコロナを見据えながら区内への来訪者増やまちの魅力向上を図っていく必要がある。 ○区内各地区には様々な宝、魅力があり、それらを掘り起こすとともに、江南区全体と各地域を関連付けて紹介することが重要と考え、そのツールとしてマップを作成することとした。 ○区内でマップがない地域は曾野木地区と横越地区（沢海エリア以外）であり、2か年で両地区を作成した。（R3年度：曾野木地区、R4年度：横越地区） ○完成したマップは、区内の小中学生の学習に使用いただくため学校に配布したほか、区内の公共施設に設置した。</p> <p>【部会における取り組み】 ○横越地区まちめぐりの実施 ・日時：令和4年9月29日（木） 13時から17時 ・場所：横越エリア（10か所） ・参加者：まちづくり部会委員10名、事務局1名、横越コミュニティ協議会 ○参考資料の収集 ○掲載内容の検討 ・協力：横越コミュニティ協議会、（一財）北方文化博物館</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>【令和4年度の事業評価】 ○地元の住民であっても、住む土地の歴史についての理解や知識が浅いことが多い。作成することで、地元の歴史を学ぶ良い機会になったとともに、コミ協や北方文化博物館などとの連携・協働を図ることができた。 ○マップは、地区の歴史や文化などを盛り込み、デザインも親しみのあるものにする事ができた。</p> <p>【来年度の展開について】 ○来年度においても、今期の取組の意義や継続性を意識しながら、まちの活性化に向けた取組を行っていく必要がある。</p>
備考	